

## ギャンノンにおけるギャンブル等依存症に係る実態調査について(案)

## 【ご家族用】

(調査目的)

道内のギャンノンに参加している当事者家族の状況等を把握するため

【調査項目】

- 1 依存症のご本人(以下「ご本人」)のことについてお尋ねします。ご本人の性別を教えてください。
 

( ) 男性 ( ) 女性
- 2 ご本人とあなたとの関係について、該当するところに○をつけてください。
 

( ) 配偶者 ( ) 親 ( ) 子 ( ) 兄弟姉妹  
( ) その他 < >
- 3 ご本人の年齢について、該当するところに○をつけてください。
 

( ) 19歳以下 ( ) 20～29歳 ( ) 30～39歳  
( ) 40～49歳 ( ) 50～59歳 ( ) 60～69歳  
( ) 70歳以上
- 4 ご本人がのめり込んだギャンブル等の種別について、該当するところに○をつけてください。(複数回答可)
 

( ) 競馬  
( ) 競輪  
( ) オートレース  
( ) モーターボート  
( ) パチンコ・パチスロ  
( ) その他 [ ]
- 5 あなたがギャンノンにつながったきっかけについて、該当するところに○をつけてください。
 

( ) 友人、知人からのすすめ  
( ) 家族からのすすめ  
( ) 医療機関からのすすめ  
( ) 依存症相談機関(精神保健福祉センター、保健所など)からのすすめ  
( ) その他の機関(法テラス、法律相談所、保護観察所など)からのすすめ  
    <機関名: >  
( ) 自分からホームページ等で探した  
( ) その他 < >
- 6 ご本人のギャンブル問題にあなたが悩まされてからギャンノンにつながるまで、どのくらいの期間がありましたか? 該当するところに○をつけてください。
 

( ) 6ヶ月以内 ( ) 6ヶ月～1年以内 ( ) 1年～2年以内  
( ) 2年～3年以内 ( ) 3年～5年以内 ( ) 5年～10年以内  
( ) 10年以上

7 あなたがギャンノンに参加している頻度を記載してください(例:〇月に1回程度)。  
( )

8 あなたが、ご本人のギャンブルに問題があると感じた時に、どこかに相談しましたか?  
該当するところに〇をつけてください。

( ) どこにも相談しなかった

→ ( ) 相談機関があることが分かっていたが、相談しなかった

( ) 相談したかったが、相談機関が分からなかった

( ) 友人、知人に相談した

( ) 家庭内で相談した

( ) 医療機関に相談した

( ) 依存症相談機関(精神保健福祉センター、保健所など)に相談した

( ) その他の機関(法テラス、法律相談所、保護観察所など)に相談した

<機関名: >

( ) 自助グループに相談した

( ) その他< >

9 ご本人のギャンブル問題により、家庭内にどのような影響(生活上の支障など)をきたしたのか、差し支えなければ、記載をお願いします。

[ ]

10 行政に、より一層取り組んで欲しいことについて、該当するところに〇をつけてください。(複数回答可)

( ) ギャンブル等依存症に関する正しい理解の普及啓発活動

( ) ギャンブル等依存症に関する相談窓口の周知の徹底

( ) ギャンブル等依存症に関する相談窓口の増設

( ) 支援者の支援スキル向上を図るための研修

( ) 自助グループへの支援

[具体的内容: ]

( ) その他

[具体的内容: ]

11 ギャンブル等依存症に関するご意見等がありましたら記載してください

[ ]

※ご協力ありがとうございました。